

平成27年度「有田の四季を詠む」優秀賞・入選作品

年間 【平成27年度 春】

■俳句	作品	住所	投稿者	詠句・詠歌場所
入選	春の雨 溜めて弾いて 皿茶碗	福岡県大野城市	阿比留初見	陶器市
入選	老鶯や トンバイ塀の 六地蔵	唐津市	吉原絵美子	大銀杏
入選	水神は 町屋の隣 春の雨	唐津市	谷山瑞枝	幸平
■短歌	作品	住所	投稿者	場 所
入選	陶器市 売手買い手の 掛け合いが 成立したか 歓声あがる	有田町	松尾ミツエ	有田町
入選	川の面に 映る梅花の 朧にて 絵付けの筆も 緩やかならん	長崎県大村市	寺井順一	有田駅周辺
■川柳	作品	住所	投稿者	場 所
入選	大絵皿 龍の目にらむ 有田焼	伊万里市	川道好隆	有田町
入選	アイス食べ ラムネ飲む子の 陶器市	有田町	雪竹勝太	札の辻付近
入選	かくれんぼ トンバイ塀の まがりかど	佐賀市	福島幸子	内山地区
最優秀賞	入選 お茶もらい つい買ってしまった 陶ひいな	佐賀市	福島幸子	赤絵町

【平成27年度 夏】

■俳句	作品	住所	投稿者	詠句・詠歌場所
優秀賞	ラベンダーの 匂ひの中を 歩きけり	唐津市	篠原涼子	チャイナ・オン・ザ・パーク
入選	陶市に 値切上手な サングラス	有田町	館林典子	陶器市の中心地
入選	新緑の 町をつらぬく 陶器市	福岡県大野城市	阿比留初見	陶器市
入選	大公孫樹 手当の跡や 若葉風	唐津市	吉原絵美子	大公孫樹
入選	陶棚に 万の素焼や 新樹光	唐津市	小浜史都女	しん窯
入選	トンバイ塀 続く窯径 ほととぎす	唐津市	篠原涼子	大公孫樹
入選	絵描き座に 大筆小筆 走り梅雨	唐津市	篠原涼子	しん窯
入選	さつき晴 駐車場満杯 陶器市	有田町	雪竹澄子	内山
入選	新緑や 娘は子連れ 陶の市	有田町	雪竹勝太	札の辻付近
入選	岩肌に つたふ名水 河鹿鳴く	有田町	耕泉	竜門峡
入選	陶器見て 憩へる茶屋の 粽かな	伊万里市	田中秋子	有田陶器市
■短歌	作品	住所	投稿者	場 所
入選	金山で 栄えし名残の 無縁墓 あまた苔むし 子孫はいずこ	有田町	松尾ミツエ	古木場
■川柳	作品	住所	投稿者	場 所
入選	尻冷やす 機能が嬉しい 磁器の椅子	東京都板橋区	本橋惟子	歴史民俗資料館
入選	連理木 楠とエノキが 一体に	伊万里市	川道好隆	泉山弁財天

【平成27年度 秋】

■俳句	作品	住所	投稿者	詠句・詠歌場所
最優秀賞	優秀賞 有田路は 青磁に白磁 紅葉路	長崎県佐世保市	前田秀明	有田
入選	新涼の 器に吹いて 赤絵皿	長崎県西海市	源太	有田町
入選	大公孫樹 歳重ねたる 神の留守	唐津市	吉原絵美子	大公孫樹
入選	銀杏散る 窯場にいまも 番所跡	多久市	大石ひろ女	大公孫樹
■短歌	作品	住所	投稿者	場 所
最優秀賞	入選 陶磁器は 王侯貴族を 魅了する 明治有田の 超絶の美	鹿島市	小川雅義	九州陶磁文化館
入選	何処より 帰って来たのか ふる里の 茶碗供養で 静かに眠る	有田町	松尾ミツエ	有田町

【平成27年度 冬】

■俳句	作品	住所	投稿者	詠句・詠歌場所
入選	ぼいしんに 余土のた走り 初轆轤	有田町	岩尾弘	内山窯場
入選	寒灯や 白磁に浮かぶ 四〇〇年	有田町	耕泉	泉山
■短歌	作品	住所	投稿者	場 所
入選	碗灯に 浮かぶ磁石場 幽玄の 世界へ誘い 祭り始まる	有田町	松尾ミツエ	有田町
入選	新婚の 子らと酌みたし 屠蘇酒の 盃を探して 有田を歩く	小城市	池田照美	赤絵町・内山地区ほか